

「肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析」に関する研究において  
健常者として便検体・血液検体をご提供いただいた皆様へ

2025年1月21日

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2018年11月18日～現在までの間で、「肺高血圧症における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析」に関する研究において健常者として便検体・血液検体をご提供いただいた方

【研究課題名】大型血管炎における炎症性サイトカインと腸内細菌叢解析

【研究責任者】国立循環器病研究センター 血管生理学部 部長 中岡良和

【研究の目的】大型血管炎患者さんに特徴的な腸内細菌叢や血液中の炎症マーカーのパターンを見つけ、それが体に及ぼす影響を発見することを目的としています。健常者の便・血液を用いて、患者さんと病気をお持ちでない方との比較を行います。

【利用する診療情報】年齢、性別、採血（炎症に関わるサイトカインや分子）、便（腸内細菌叢の遺伝子情報）

【生体試料・情報の管理責任者】国立循環器病研究センター 理事長 大津欣也

【研究期間】研究許可日より2029年12月31日まで（予定）

【共同研究機関】本研究は、大阪大学（研究責任者 先端免疫臨床応用学共同研究講座 特任助教 川崎貴裕）、吹田市民病院（研究責任者 呼吸器・リウマチ科 部長 片田圭宣）、と共同で行います。

【外部機関への情報等の提供】

細菌叢の解析のため、以下の業務委託機関に便検体を提供します。提供する際は、あなたのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにします。

業務委託機関：大阪大学微生物病研究所、タカラバイオ株式会社

提供方法：直接手渡しもしくは郵送・宅配

【個人情報の取り扱い】お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたしません。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 血管生理学部 部長 中岡良和  
電話 06-6170-1070(代表)